

令和3年度

当初予算案等 説明資料

水道局

目 次

ページ

令和3年度水道局関係予算案の総括	1
1 予 算 規 模	1
2 業 務 の 予 定 量	1
3 企 業 債 残 高	1
4 主 要 事 業 の 概 要	2
I 水 道 事 業 会 計	8
1 需 給 計 画 表	8
2 業 務 の 予 定 量	9
3 水 道 料 金	9
4 水 道 事 業 会 計 予 算 案	10
5 水 道 事 業 会 計 予 算 案 の 内 訳	14
6 水 道 事 業 の 財 政 状 況	26
II 一 般 会 計 予 算 案 の 概 要	30
III 工 業 用 水 道 事 業 会 計	32
1 需 給 計 画 表	32
2 業 務 の 予 定 量	32
3 料 金	32
4 工 業 用 水 道 事 業 会 計 予 算 案	33
5 工 業 用 水 道 事 業 会 計 予 算 案 の 内 訳	36
6 工 業 用 水 道 事 業 の 財 政 状 況	40
IV 令 和 3 年 度 組 織 図 (案)	44
1 水 道 局 組 織 図 (案)	44
2 (公財)福岡市水道サービス公社組織図(案)	45
参考資料	
1 令 和 3 年 度 水 道 料 金 用 途 別 内 訳 (対 令 和 2 年 度 当 初 予 算 比 較)	46
2 令 和 3 年 度 補 助 金 の 支 出 に つ い て	49

令和3年度水道局関係予算案の総括

- ・議案第30号 令和3年度福岡市一般会計予算案
- ・議案第48号 令和3年度福岡市水道事業会計予算案
- ・議案第49号 令和3年度福岡市工業用水道事業会計予算案

1 予算規模

区 分	令和3年度	令和2年度	増減(△)額	伸び率
一 般 会 計	千円 1,381,239	千円 1,533,651	千円 △ 152,412	% △ 9.9
水 道 事 業 会 計	67,456,494	64,500,925	2,955,569	4.6
工業用水道事業会計	548,300	1,106,928	△ 558,628	△ 50.5

2 業務の予定量

区 分	水道事業会計	工業用水道事業会計
給 水 戸 数 (事 業 所 数)	932,782 戸	30 事業所
年 間 総 給 水 量	152,070,937 m ³	3,083,312 m ³
一 日 平 均 給 水 量	416,633 m ³	8,447 m ³
料 金 収 入	33,803,182 千円	231,771 千円

※水道事業会計の料金収入は小呂島地区簡易水道事業を含む

※工業用水道事業会計の料金収入はメーター使用料を含む

3 企業債残高

区 分	水道事業会計	工業用水道事業会計
令 和 3 年 度 末	(3.5倍) 106,475,337 千円	(10.6倍) 2,227,272 千円
令 和 2 年 度 末	(3.5倍) 106,611,647 千円	(9.3倍) 2,054,181 千円
差 引	△ 136,310 千円	173,091 千円

※上段()書きは、給水収益・企業債残高比率(企業債残高/給水収益(税抜))

※水道事業会計の給水収益は小呂島地区簡易水道事業を除く

※工業用水道事業会計の給水収益はメーター使用料を含む

4 主要事業の概要

(1) 水の安定供給と節水型都市づくりの推進 19,211,752千円

ア 水道施設の維持・更新 18,181,322千円

安定給水を図るため、水道施設の効果的な維持補修などにより、施設の長寿命化を図りながら、計画的に水道施設の維持・更新を行う。配水管の整備については、埋設環境に応じた実質的な耐用年数に対応できるよう、年間約45kmのペースで更新するとともに、水源・浄水場の整備については、設備の更新や南畑系導水管の更新工事等を継続して実施する。

また、浄水場の再編については、引き続き、乙金浄水場の増強整備等を推進するとともに、災害時の貯留機能を併せ持つ高宮系送水管の新設に着手する。

イ 水の有効利用 1,030,430千円

限りある水資源を有効に利用するため、配水管の流量や水圧を集中コントロールしている配水調整システムに係る遠方監視制御装置を計画的に更新するなど、効率的な水運用を行う。

また、公道部に埋設された配水管と給水管について、「第18次漏水防止調査計画」に基づき、計画的な漏水調査を行い、漏水の早期発見に努めるとともに、老朽化した給水管を取り替えるなど、効果的な漏水防止対策に取り組む。

さらに、異常漏水の経験を風化させることなく、「限りある資源である水をたいせつに使う」心がけが市民（社会）全体に継承されるよう、効果的な広報を継続的に実施する。

(単位：千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	比較増減	事業内容
ア 水道施設の維持・更新	18,181,322	15,074,576	3,106,746	
配水管の整備	9,944,697	11,628,508	△1,683,811	配水管の新設 5km 配水管の更新等 45km
水源・浄水場の整備	1,724,544	1,574,368	150,176	夫婦石浄水場中央監視制御設備の更新 南畑系導水管の更新 等
浄水場の再編	6,512,081	1,871,700	4,640,381	乙金浄水場の増強整備 高宮系送水管の新設 等
イ 水の有効利用	1,030,430	946,188	84,242	
配水調整システムの整備	205,483	174,132	31,351	遠方監視制御装置更新 15箇所
漏水防止調査	227,153	215,280	11,873	基幹管路を含む漏水調査 調査延長 2,960km
給水管の漏水対策	589,085	549,221	39,864	漏水発生給水管応急修理 1,300件 漏水防止給水管取替 1,350件
「水をたいせつに」 広報の推進	8,709	7,555	1,154	水をたいせつにキャンペーン、 小学生社会科副読本 「水とわたしたち」の発行 等
合計	19,211,752	16,020,764	3,190,988	

(2) 安全で良質な水道水の供給

129,166千円

ア 水源かん養機能の向上と水源地域・流域との連携・協力

28,364千円

より安全で良質な水道原水を安定的に確保するため、市内の水源かん養林について、間伐や伐竹などの整備や点検を計画的に実施するとともに、市外の福岡市関連ダムの水源かん養林の整備を支援する。

また、水源地域・流域との連携・相互理解を図るため、交流事業を実施する。

イ 水質管理の充実

99,037千円

安全でおいしい水道水をじゃ口までお届けするため、水質検査機器の計画的な更新や水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）に基づく精度の高い水質検査を行うなど、検査体制の充実を図る。

また、国の水質基準等よりも厳しく設定した独自の水質目標を掲げ、市内要所の配水管に設置した連続水質監視装置で水質を常時監視し、水道水の残留塩素濃度をきめ細かに調整するなど、水質管理の徹底に努める。

ウ 給水栓における水質保持

1,765千円

お客さまに水道水を安心してご利用いただくため、水道法で清掃や検査の義務が規定されていない小規模貯水槽（有効容量 10m³以下）の設置者に対して、管理に関する啓発資料を送付するとともに、清掃や点検の実施状況等の確認、及び未改善施設に係る改善状況の確認、指導を行う。

また、「直結給水相談窓口」での相談受付などを継続し、直結式給水の普及を促進する。

(単位：千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	比較増減	事業内容
ア 水源かん養機能の向上と水源地域・流域との連携・協力	28,364	57,729	△29,365	
水源かん養林の整備	26,259	55,602	△29,343	市内水源かん養林整備 70ha 等
水源地域・流域との交流	2,105	2,127	△22	朝倉市、日田市、吉野ヶ里町等で市民が参加する下草刈り等を通じた交流
イ 水質管理の充実	99,037	24,414	74,623	水質検査機器の更新、水質検査計画の策定 等
ウ 給水栓における水質保持	1,765	59,398	△57,633	小規模貯水槽の適正管理の啓発（啓発資料送付 4,500 件、未改善施設の状況確認・指導 等）直結式給水の普及促進（直結給水相談 等）
合計	129,166	141,541	△12,375	

(3) 危機管理対策の推進

708,677 千円

ア 地震等災害対策の推進

628,647 千円

災害発生時においてもライフラインとしての機能が維持できるよう、管の更新時には全て、地震の揺れに強い耐震管を使用するとともに、避難所や病院等への給水ルートを優先的に耐震化する耐震ネットワーク工事を、計画的に進める。

また、近年の豪雨災害等の頻発化、激甚化を踏まえ、浸水リスクへの備えとして、災害対策の拠点である本局庁舎の浸水対策に取り組む。

イ 事故・テロ等対策の推進

64,498 千円

水道施設のセキュリティの確保については、機械警備やカメラによる監視を継続するとともに、水道原水への油混入等による水質事故を未然に防止するため、取水場や浄水場等に設置した水質計器により、24 時間体制で水質監視を行う。

ウ 危機管理体制等の充実

15,532 千円

大規模な災害や事故の発生により、水道施設に多大な被害が生じた場合でも、市民生活等への影響を最小限にとどめるため、各種危機管理マニュアルを踏まえた実践的な研修・訓練などを実施するとともに、広域的な連携を強化するなど、災害時応急体制の充実に取り組む。

また、応急給水活動に重要な役割を果たす給水基地の注水設備を更新する。

(単位：千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	比較増減	事業内容
ア 地震等災害対策の推進	628,647	2,542,828	△1,914,181	
重要施設の耐震化	—	9,289	△9,289	重要な土木建造物の耐震化 令和2年度完了
耐震ネットワーク 工事の推進	606,964	2,361,191	△1,754,227	2箇所 (累計240箇所 進捗率93.8%)
重要施設の耐水化	21,683	—	21,683	本局庁舎耐水化工事の設計 等
様々な自然災害への 備え	—	172,348	△172,348	非常用発電装置の設置 令和2年度完了
イ 事故・テロ等対策の推進	64,498	38,323	26,175	
水道施設のセキュリティ の確保	28,357	19,075	9,282	浄水場等の機械警備 等
水道原水の監視	36,141	19,248	16,893	多々良取水場油検知器の更新 等
ウ 危機管理体制等の充実	15,532	15,643	△111	大都市水道局合同防災訓練等への参加 注水設備の更新(1箇所) 等
合計	708,677	2,596,794	△1,888,117	

(4) 安定経営の持続

210,511 千円

ア お客さまとのコミュニケーションの推進とサービスの向上

31,793 千円

お客さまの水道事業に対する理解と信頼が深まるよう、広報紙やホームページ、ソーシャルメディアなど様々な広報媒体、各種イベント等を通じて、お客さまが必要としている情報を、よりわかりやすく発信する。また、インターネットで過去の水道料金の確認や口座振替の申込等が行えるサービスについて、引き続き利用者の拡大に取り組む。

イ 経営の効率化

129,536 千円

現行の水道料金系システムは、昭和 63 年の導入以降、度重なる改修によって複雑化・旧式化しており、急速に高度化・多様化している ICT 環境に対応するとともに、業務の効率化やお客さまサービスの向上などを図るため、令和 6 年からの稼働に向け、システムを再構築する。

また、ICT 技術を活用した水道施設の維持管理等の検討・検証を行うなど、経営の効率化に取り組む。

ウ 人材育成の推進

49,182 千円

各職場における仕事を通じた職員の指導・育成（OJT）や水道技術研修所における実技研修などを通じて、人材育成を図る。また、ミャンマー連邦共和国やフィジー共和国への職員派遣、海外からの研修員受入れなど、JICA（独立行政法人国際協力機構）等と連携した国際貢献活動を通じ、開発途上国の給水環境の改善に寄与するとともに、職員の水道技術やノウハウのさらなる向上を図る。さらに、水道局実技研修に他水道事業体職員を受け入れるなど、水道事業を支える関係者の水道技術の維持向上に取り組む。

(単位：千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	比較増減	事業内容
ア お客さまとのコミュニケーションの推進とサービスの向上	31,793	27,636	4,157	
積極的な情報提供	22,410	17,497	4,913	広報紙「みずだより」の発行、小学校向け出前講座の実施 水道事業紹介動画の作成 等
ICTを活用したサービスの向上	9,383	10,139	△756	水道使用量や料金のWEB照会、 口座振替等のWEB申込み手続き
イ 経営の効率化	129,536	49,500	80,036	水道料金系システムの再構築
ウ 人材育成の推進	49,182	47,198	1,984	
技術の継承等による人材育成	20,897	21,595	△698	水道技術研修所での技術研修、 職員研究発表会の開催 等
国際貢献活動	28,285	25,603	2,682	ミャンマー連邦共和国や フィジー共和国への技術協力 等
合計	210,511	124,334	86,177	

(5) 工業用水の安定供給と安定経営の持続

248,084 千円

工業用水の安定供給を図るため、老朽化した管路の更新を進めるとともに、浄水場電気・機械設備の計画的な更新を行う。

また、工業用水道事業の安定的な経営を持続させるため、民間活力の活用等による経営の効率化を図るとともに、新規顧客の開拓など、引き続き需要の拡大に取り組む。

(単位：千円)

事業名	令和3年度	令和2年度	比較増減	事業内容
配水管整備事業	239,901	734,302	△494,401	基幹管路の更新 132m (進捗率 93.5%)
浄水場整備事業	8,183	9,433	△1,250	金島浄水場薬品注入設備更新実施設計業務委託 等
合計	248,084	743,735	△495,651	

I 水道事業会計

1 需給計画表

項 目	令和3年度 予 算 案	令和2年度 最終予算	令和元年度 決 算	平成30年度 決 算
給水人口 (人) (3/31現在)	1,608,500	1,598,800	1,589,000	1,574,500
給水戸数 (戸) (3/31現在)	932,700	923,100	912,322	897,370
一日平均給水量 (m^3)	416,600	417,900	411,134	412,862
施設能力 (m^3 /日)	780,900	780,900	777,700	777,700

※小呂島地区簡易水道事業を除く

2 業務の予定量

項 目		令和3年度	令和2年度	差 引
給水戸数 (戸)	上 水 道	932,700	923,300	9,400
	小呂島地区 簡易水道	82	83	△ 1
	計	932,782	923,383	9,399
年間総給水量 (m ³)	上 水 道	152,059,000	150,818,000	1,241,000
	小呂島地区 簡易水道	11,937	12,478	△ 541
	計	152,070,937	150,830,478	1,240,459
一 日 平 均 給 水 量 (m ³)	上 水 道	416,600	413,200	3,400
	小呂島地区 簡易水道	33	34	△ 1
	計	416,633	413,234	3,399

3 料金収入

(単位：千円)

項 目	令和3年度	令和2年度	差 引
給 水 収 益	33,800,800	34,839,200	△ 1,038,400
小 呂 島 地 区 簡 易 水 道 事 業 収 益	2,382	2,510	△ 128
計	33,803,182	34,841,710	△ 1,038,528

4 水道事業会計予算案

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円、%)

款	項	令和3年度	令和2年度	増減(△)額	伸び率
水道事業収益	1. 営業収益	34,031,278	35,055,457	△ 1,024,179	△ 2.9
	2. 営業外収益	4,730,333	4,484,323	246,010	5.5
	3. 特別利益	16,000	15,361	639	4.2
	収益計	38,777,611	39,555,141	△ 777,530	△ 2.0
水道事業費用	1. 営業費用	30,625,915	30,283,428	342,487	1.1
	2. 営業外費用	2,408,392	2,627,204	△ 218,812	△ 8.3
	3. 特別損失	26,783	25,361	1,422	5.6
	4. 予備費	50,000	50,000	—	—
	費用計	33,111,090	32,985,993	125,097	0.4
収益・費用差引		5,666,521	6,569,148	△ 902,627	

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円、%)

款	項	令和3年度	令和2年度	増減(△)額	伸び率
資本的収入	1. 企業債	8,800,000	6,195,000	2,605,000	42.1
	2. 補助金	1,348,884	728,037	620,847	85.3
	3. 出資金	1,225,732	1,346,655	△ 120,923	△ 9.0
	4. 負担金	259,738	340,988	△ 81,250	△ 23.8
	5. 加入金	895,070	840,818	54,252	6.5
	6. 預託金返還金	6,000	6,000	—	—
	7. その他の資本的収入	310,154	365,074	△ 54,920	△ 15.0
	収入計	12,845,578	9,822,572	3,023,006	30.8
資本的支出	1. 建設改良費	19,071,260	15,977,569	3,093,691	19.4
	2. 償還金	8,936,310	8,351,822	584,488	7.0
	3. 出資金	614,004	555,686	58,318	10.5
	4. 預託金	6,000	6,000	—	—
	5. 国庫補助金返還金	41,309	44,707	△ 3,398	△ 7.6
	6. 予備費	10,000	10,000	—	—
	支出計	28,678,883	24,945,784	3,733,099	15.0
収入・支出差引		△ 15,833,305	△ 15,123,212	△ 710,093	

(3) 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
番托取水場運転管理業務委託	令和4年度から 令和8年度まで	千円 令和4年度以降 400,000
水道料金系システム 再構築関連業務委託	令和4年度 及び 令和5年度	令和4年度以降 1,002,000
水道料金等検針・徴収業務委託 (中央・南・城南営業所)	令和4年度から 令和8年度まで	令和4年度以降 2,391,000
配水管整備工事	令和4年度	2,800,000
高宮系送水管布設工事	令和4年度から 令和6年度まで	令和4年度以降 2,816,000
番托取水場設備更新工事	令和4年度	587,000
多々良浄水場設備更新工事	令和4年度	463,000
夫婦石浄水場設備更新工事	令和4年度	439,000
乙金系導水ポンプ設備更新工事	令和4年度	256,000

- (4) 企 業 債 限 度 額 8, 0 9 2, 0 0 0 千円
起 債
- (5) 一 時 借 入 金 8, 0 0 0, 0 0 0 千円
借 入 限 度 額
- (6) 予定支出の各項の経費の金額の流用
予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、「消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用」とする。
- (7) 他会計からの補助金 7 5, 0 5 0 千円
一 般 会 計 補 助 金
- (8) 利益剰余金の予定処分 2, 1 7 4, 9 7 1 千円
減 債 積 立 金
- (9) たな卸資産購入限度額 5 0 0, 0 0 0 千円

5 水道事業会計予算案の内訳

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1.水道事業収益	千円 38,777,611	千円 39,555,141	千円 △ 777,530	% 98.0
1.営業収益	34,031,278	35,055,457	△ 1,024,179	97.1
1.給水収益	33,800,800	34,839,200	△ 1,038,400	97.0
2.小呂島地区簡易水道事業収益	2,382	2,510	△ 128	94.9
3.その他の営業収益	228,096	213,747	14,349	106.7
2.営業外収益	4,730,333	4,484,323	246,010	105.5
1.受取利息	1	7	△ 6	14.3
2.補助金	82,741	97,136	△ 14,395	85.2
3.負担金	2,006,239	1,839,766	166,473	109.0
4.使用料	89,832	89,214	618	100.7
5.補償金	145,297	149,593	△ 4,296	97.1
6.長期前受金入	2,302,970	2,234,357	68,613	103.1
7.雑収益	103,253	74,250	29,003	139.1
3.特別利益	16,000	15,361	639	104.2
1.固定資産売却益	1	1	—	100.0
2.過年度損益修正	15,999	15,360	639	104.2

主 な 内 容			
	3 年 度	2 年 度	千 円 増 減
水道料金収入			
水道料金収入			
手数料	146,686	144,862	1,824
分担金等	81,410	68,885	12,525
預金利息			
福岡地区水道企業団補助金	36,293	46,712	△ 10,419
職員への児童手当に対する補助金	24,107	23,864	243
水道水源かん養事業補助金	14,650	19,316	△ 4,666
森林総合整備補助金等	7,691	7,244	447
下水道使用料徴収費等負担金	1,627,937	1,482,367	145,570
浄水場維持管理費等負担金	273,405	230,959	42,446
簡易水道経営費等負担金	57,863	71,852	△ 13,989
消火栓関係負担金	38,690	46,253	△ 7,563
工業用水道事業負担金	8,344	8,335	9
庁舎等使用料			
下水道整備工事等に伴う配水管移仮設等の補償金			
過去に建設改良費に充てた補助金等に係る当年度収益化に伴う戻入益			
国際協力機構草の根技術協力事業等に係る受託等収入	47,608	38,946	8,662
物品売却等収入（売電、間伐材、量水器、広告等）	42,177	21,982	20,195
管破損賠償金等収入	4,250	4,226	24
受益者負担金等その他収入	9,218	9,096	122
過年度分の損益修正益			

イ 支出

科 目		令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
				金額 A-B	率 A/B
1.水道事業費用		千円 33,111,090	千円 32,985,993	千円 125,097	% 100.4
1.営業費用		30,625,915	30,283,428	342,487	101.1
1.原水及び浄水費		10,879,534	10,315,964	563,570	105.5
2.配水費		2,149,275	2,099,420	49,855	102.4
3.給水費		1,806,711	1,768,176	38,535	102.2
4.量水器費		564,139	603,014	△ 38,875	93.6
5.業務費		2,148,268	2,126,024	22,244	101.0
6.総係費		1,573,239	1,545,895	27,344	101.8

主 な 内 容			
	3 年 度	2 年 度	千 円 増 減
(ダム、浄水場等施設の維持管理に要する費用及び受水費)			
給与費 173人分	1,163,178	1,179,274	△ 16,096
受水費	6,341,680	6,340,084	1,596
施設等の修繕費	928,254	462,817	465,437
計装点検等委託料	793,841	715,291	78,550
動力費	524,909	532,493	△ 7,584
ダム管理費等負担金	260,979	323,569	△ 62,590
薬品費	264,109	247,872	16,237
福岡地区水道企業団への補助金	36,293	46,712	△ 10,419
その他の経費(材料費、交付金等)	566,291	467,852	98,439
(配水管等施設の維持管理及び配水管移仮設等に要する費用)			
給与費 113人分	803,372	831,052	△ 27,680
漏水防止調査業務等委託料	649,757	595,602	54,155
移仮設等工事費(修繕費、材料費、補償費)	530,400	504,216	26,184
その他の経費(配水調整経費等)	165,746	168,550	△ 2,804
(給水装置その他付属設備の維持管理に要する費用)			
給与費 40人分(うち、サービス公社派遣職員 21人)	237,509	251,318	△ 13,809
漏水防止給水管取替工事等修繕費	1,160,636	1,045,933	114,703
漏水発生給水管応急修理業務等委託料	367,108	440,944	△ 73,836
その他の経費	41,458	29,981	11,477
(量水器の維持管理及び取替に要する費用)			
給与費 5人分(うち、サービス公社派遣職員 3人)	39,112	43,415	△ 4,303
水道メーター維持管理業務委託料	326,896	341,448	△ 14,552
量水器検定修理委託料	94,330	117,220	△ 22,890
その他の経費	103,801	100,931	2,870
(検針及び料金の調定並びに収納等に要する費用)			
給与費 38人分	257,765	256,943	822
営業所業務民間委託料	955,669	953,524	2,145
お客さまセンターの運営等経費	221,119	220,722	397
電算事務経費	188,875	185,249	3,626
その他の経費(収納事務費等)	524,840	509,586	15,254
(水道広報費及び事業活動の全般に関連する一般管理費)			
給与費 109人分	1,056,095	1,003,701	52,394
庁舎管理経費(光熱水費、委託料、修繕費等)	167,456	151,556	15,900
電算事務経費	87,549	67,131	20,418
水道広報費	36,431	29,965	6,466
その他一般管理経費	225,708	293,542	△ 67,834

科 目		令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
				金額 A-B	率 A/B
		千円	千円	千円	%
	7. 小呂島地区 簡易水道事業費	49,966	63,401	△ 13,435	78.8
	8. 減価償却費	11,117,831	11,132,559	△ 14,728	99.9
	9. 資産減耗費	336,952	628,975	△ 292,023	53.6
	2. 営業外費用	2,408,392	2,627,204	△ 218,812	91.7
	1. 支払利息	1,685,441	1,840,834	△ 155,393	91.6
	2. 企業債 取扱諸費	2,824	6,965	△ 4,141	40.5
	3. 消費税	717,342	764,915	△ 47,573	93.8
	4. 雑支出	2,785	14,490	△ 11,705	19.2
	3. 特別損失	26,783	25,361	1,422	105.6
	1. 過年度損益 修正損	26,782	25,360	1,422	105.6
	2. その他 特別損失	1	1	—	100.0
	4. 予備費	50,000	50,000	—	100.0
	1. 予備費	50,000	50,000	—	100.0

主 な 内 容			
	3 年 度	2 年 度	千円 増減
小呂島地区簡易水道の維持管理費			
有形固定資産減価償却費	10,009,199	9,881,123	128,076
無形固定資産減価償却費	1,108,632	1,251,436	△ 142,804
配水管除却費等			
企業債利息	1,679,441	1,834,834	△ 155,393
借入金利息	6,000	6,000	—
企業債の借入れ及び償還に要する手数料			
消費税及び地方消費税の納付税額			
水道料金還付金に係る還付加算金等			
過年度分の損益修正損			

(2) 資本的収入及び支出
ア 収入

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 資本的収入	千円 12,845,578	千円 9,822,572	千円 3,023,006	% 130.8
1. 企業債	8,800,000	6,195,000	2,605,000	142.1
1. 企業債	8,800,000	6,195,000	2,605,000	142.1
2. 補助金	1,348,884	728,037	620,847	185.3
1. 国庫補助金	1,348,884	727,769	621,115	185.3
▲ 一般会計補助金	—	268	△ 268	皆減
3. 出資金	1,225,732	1,346,655	△ 120,923	91.0
1. 一般会計出資金	1,225,732	1,346,655	△ 120,923	91.0
4. 負担金	259,738	340,988	△ 81,250	76.2
1. 一般会計負担金	21,917	23,171	△ 1,254	94.6
2. 工事負担金	237,821	317,817	△ 79,996	74.8
5. 加入金	895,070	840,818	54,252	106.5
1. 加入金	895,070	840,818	54,252	106.5
6. 預託金返還金	6,000	6,000	—	100.0
1. 預託金返還金	6,000	6,000	—	100.0
7. その他の資本的収入	310,154	365,074	△ 54,920	85.0
1. 固定資産売却代	1	1	—	100.0
2. 補償金	310,153	365,073	△ 54,920	85.0

主 な 内 容			
	3 年 度	2 年 度	千 円 増 減
配水施設整備事業費充当債	5,451,000	4,770,000	681,000
水源・浄水場整備事業費充当債	2,625,000	1,425,000	1,200,000
小呂島簡易水道整備事業費充当債	16,000	—	16,000
借換債	708,000	—	708,000
浄水場再編事業に対する国庫補助金	1,105,469	—	1,105,469
配水施設整備事業に対する国庫補助金	203,856	669,000	△ 465,144
水源・浄水場整備事業に対する国庫補助金	39,559	58,769	△ 19,210
水道水源かん養事業補助金			
福岡地区水道企業団への出資金	614,004	555,686	58,318
水道管路耐震化事業等に対する出資金	611,728	790,969	△ 179,241
小呂島地区簡易水道事業に対する負担金			
配水管整備事業等に対する負担金			
水道加入金			
給水工事資金融資預託金返還金			
下水道整備工事等に伴う配水管移仮設等の補償金			

イ 支出

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
	千円	千円	千円	%
1. 資本的支出	28,678,883	24,945,784	3,733,099	115.0
1. 建設改良費	19,071,260	15,977,569	3,093,691	119.4
1. 配水施設整備事業費	10,150,180	11,802,640	△ 1,652,460	86.0
2. 水源・浄水場 整備事業費	8,236,625	3,446,068	4,790,557	239.0
3. 小呂島簡易水道 整備事業費	16,821	—	16,821	皆増
4. 設備費	667,634	728,861	△ 61,227	91.6
2. 償還金	8,936,310	8,351,822	584,488	107.0
1. 企業債償還金	8,936,310	8,351,822	584,488	107.0
3. 出資金	614,004	555,686	58,318	110.5
1. 出資金	614,004	555,686	58,318	110.5
4. 預託金	6,000	6,000	—	100.0
1. 預託金	6,000	6,000	—	100.0
5. 国庫補助金返還金	41,309	44,707	△ 3,398	92.4
1. 国庫補助金返還金	41,309	44,707	△ 3,398	92.4

主 な 内 容			
	3 年 度	2 年 度	千 円 増 減
配水管整備事業	9,944,697	11,628,508	△ 1,683,811
給与費 81人分	(629,421)		
新設工事 延長 5.1km	(444,601)		
改良工事 延長 45.0km	(8,386,422)		
設計委託、事務費等	(484,253)		
配水調整システム整備事業（遠方監視制御装置の更新）	205,483	174,132	31,351
水源・浄水場整備事業	1,724,544	1,574,368	150,176
給与費 18人分	(134,453)		
夫婦石浄水場中央監視制御設備更新工事費	(376,835)		
南畑系導水管更新工事費	(211,579)		
脊振ダム放流設備更新工事費	(185,661)		
南畑取水場電気設備更新工事費	(158,816)		
その他整備工事費等	(657,200)		
浄水場再編事業	6,512,081	1,871,700	4,640,381
給与費 15人分	(125,399)		
乙金浄水場整備工事費	(5,963,633)		
高宮系送水管布設工事費	(316,603)		
その他整備工事費等	(106,446)		
のり面本復旧工事詳細設計委託等			
量水器、水質検査機器等購入費	246,641	136,468	110,173
リース資産購入費	180,944	181,760	△ 816
諸施設の更新工事等	154,450	355,964	△ 201,514
庁舎整備事業	85,599	54,669	30,930
企業債元金償還金			
福岡地区水道企業団に対する出資金			
給水工事資金融資預託金			
消費税計算等に基づく国庫補助金返還金			

科 目		令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
				金額 A-B	率 A/B
6.	予 備 費	千円 10,000	千円 10,000	千円 -	% 100.0
	1.予 備 費	10,000	10,000	-	100.0

主 な 内 容

6 水道事業の財政状況

財政収支見込（平成29～令和2年度）

（消費税抜、単位：千円）

年度	収 益 的 収 入			支 出 ※1	単 年 度 損 益	※3 利 益 処 分	累 積 損 益
	給水収益	その他	計				
	平成29年度 決算	31,797,998	4,137,893	35,935,891	29,663,783	6,272,108	6,272,108
平成30年度 決算	31,871,973	4,020,777	35,892,750	28,827,452	7,065,298	7,065,298	—
令和元年度 決算	31,871,540	4,241,048	36,112,588	29,793,024	6,319,564	6,319,564	—
令和2年度 最終予算	30,415,000	4,540,962	34,955,962	30,627,484	4,328,478	4,328,478	—
計 （A）	[123,721,000] 125,956,511	[18,145,974] 16,940,680	[141,866,974] 142,897,191	[124,207,827] 118,911,743	[17,659,147] 23,985,448	[17,659,147] 23,985,448	期間中残高増減 [—] —

財政収支見込額と 計画額との差引	2,235,511	△ 1,205,294	1,030,217	△ 5,296,084	6,326,301	6,326,301	期間中残高増減 —
---------------------	-----------	-------------	-----------	-------------	-----------	-----------	--------------

財政収支計画（令和3～6年度）

（消費税抜、単位：千円）

年度	収 益 的 収 入			支 出	単 年 度 損 益	※3 利 益 処 分	累 積 損 益
	給水収益	その他	計				
	令和3年度 予算案	30,728,000	4,779,322	35,507,322	31,029,381	4,477,941	4,477,941
令和4年度 計画	30,783,000	4,586,996	35,369,996	31,064,475	4,305,521	4,305,521	—
令和5年度 計画	30,820,000	4,589,470	35,409,470	31,238,916	4,170,554	4,170,554	—
令和6年度 計画	30,868,000	4,765,619	35,633,619	31,761,303	3,872,316	3,872,316	—
計 （B）	123,199,000	18,721,407	141,920,407	125,094,075	16,826,332	16,826,332	期間中残高増減 —

差 引 （B） - （A）	△ 2,757,511	1,780,727	△ 976,784	6,182,332	△ 7,159,116	△ 7,159,116	期間中残高増減 —
------------------	-------------	-----------	-----------	-----------	-------------	-------------	--------------

※1 令和2年度最終予算の収益的支出及び資本的収支には、令和元年度からの繰越額を含む。

※2 [] 書きの数値は平成29～令和2年度財政収支計画の計画額。

※3 「利益処分」額には、平成26年度からの公営企業会計基準の適用に伴い、未処分利益剰余金に再計上することとなった、企業債の償還財源として使用した減債積立金取崩額は含めていない。

※4 「補てん財源」とは、収益的収支において現金の支出を必要としない減価償却費等の費用を計上していることなどにより企業内部に留保された資金で、これにより企業債の償還などによって生じる資本的収支不足額を補てんするもの。

(消費税込、単位：千円) (単位：千円)

資本的収支			補てん財源※4		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企業 債 高
収入 ※1	支出 ※1	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
5,585,322	21,692,318	△ 16,106,996	11,153,558	4,449,750	△ 503,688	6,004,469	116,750,372
6,889,532	21,831,810	△ 14,942,278	9,753,834	5,233,564	45,120	6,049,589	112,016,855
6,438,466	21,332,992	△ 14,894,526	12,359,229	4,393,632	1,858,335	7,907,924	107,166,469
11,512,423	27,844,847	△ 16,332,424	14,900,458	2,094,121	662,155	8,570,079	106,611,647
[33,658,405] 30,425,743	[94,092,642] 92,701,967	[△60,434,237] △ 62,276,224	[48,720,315] 48,167,079	[9,711,374] 16,171,067	[△2,002,548] 2,061,922	期間中残高増減 [△2,002,548] 2,061,922	期間中残高増減 [△10,790,229] △ 16,451,470

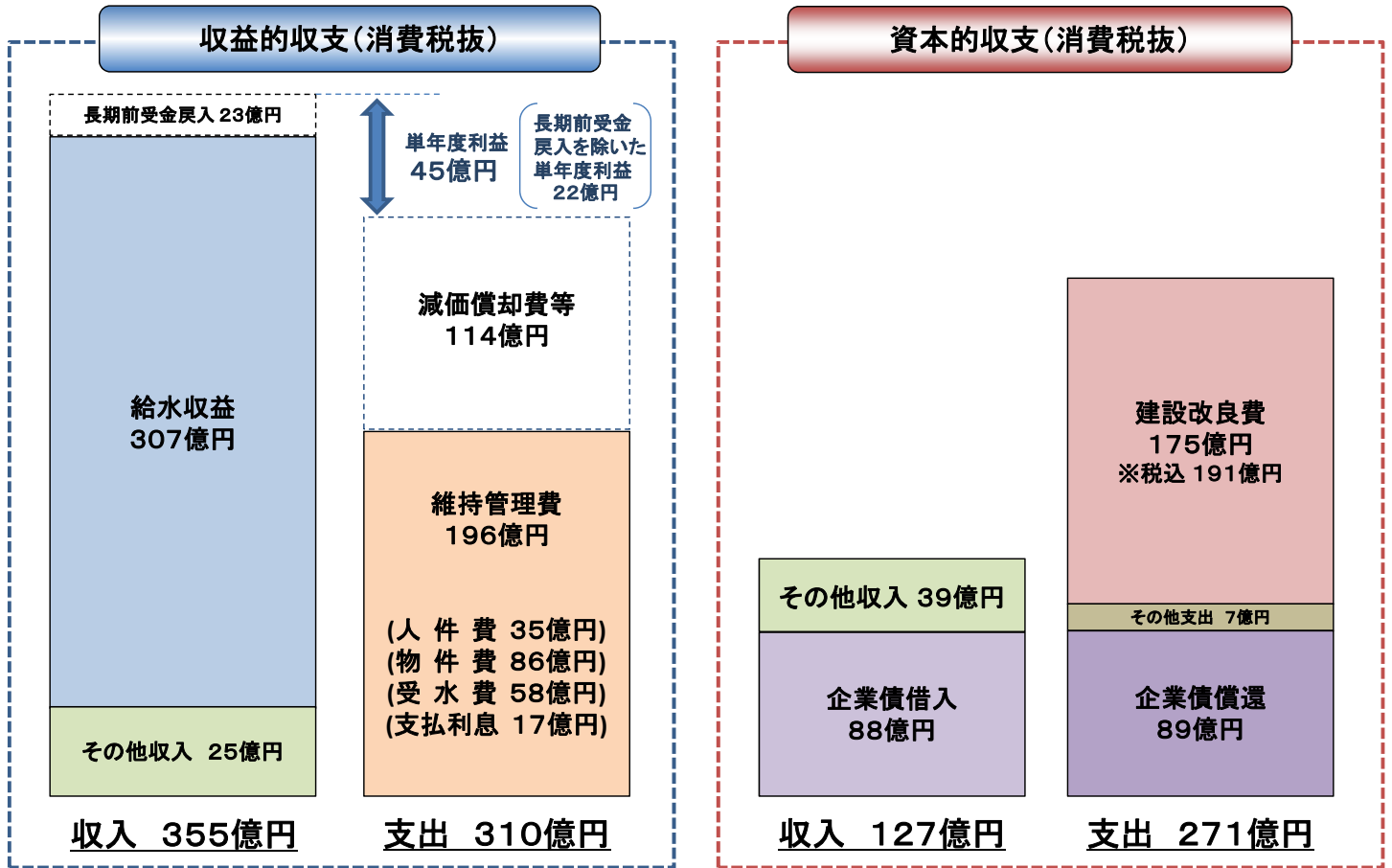
△ 3,232,662	△ 1,390,675	△ 1,841,987	△ 553,236	6,459,693	4,064,470	期間中残高増減 4,064,470	期間中残高増減 △ 5,661,241
-------------	-------------	-------------	-----------	-----------	-----------	----------------------	------------------------

(消費税込、単位：千円) (単位：千円)

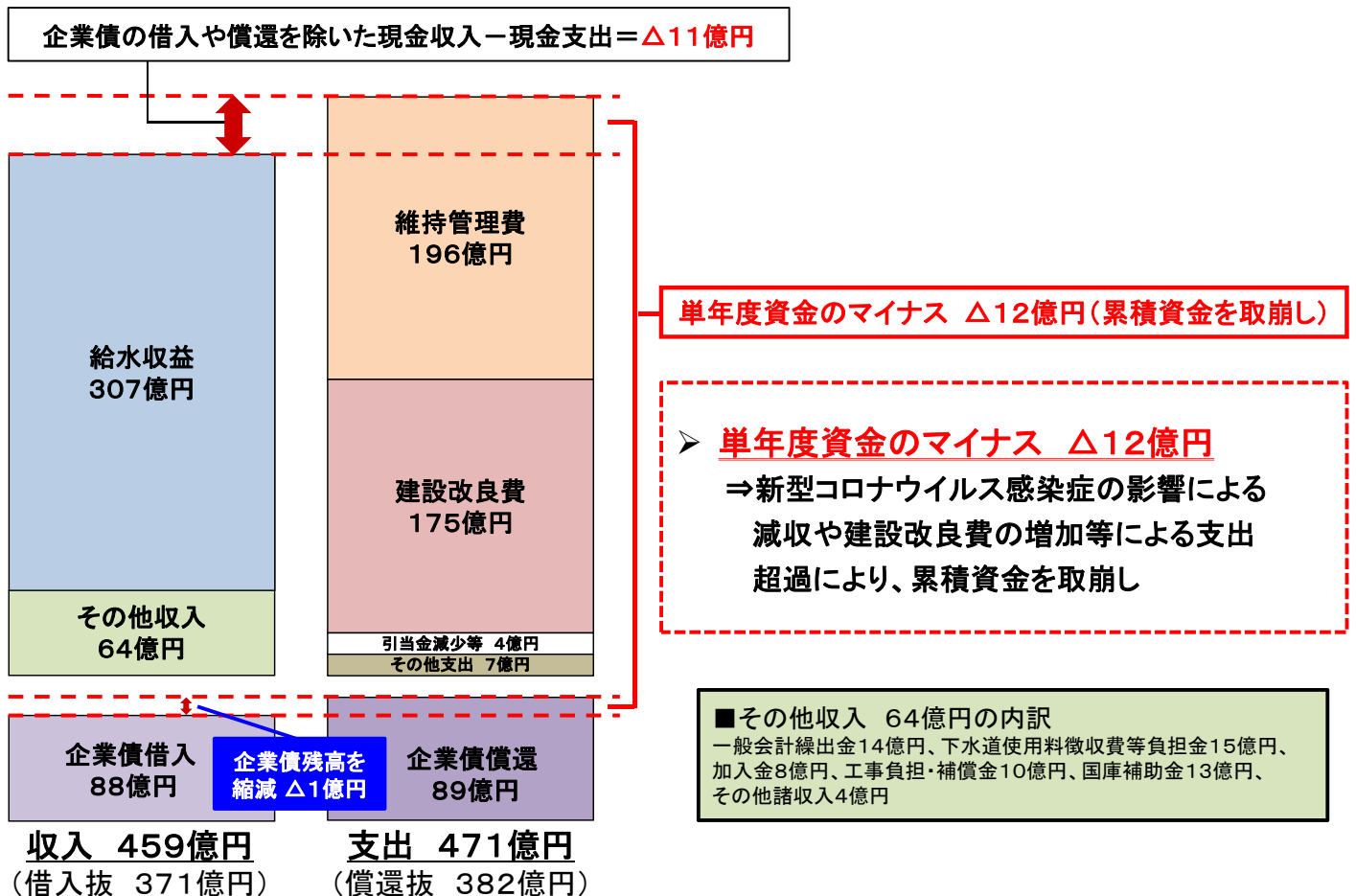
資本的収支			補てん財源※4		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企業 債 高
収入	支出	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
12,845,578	28,678,883	△ 15,833,305	12,453,906	2,174,971	△ 1,204,428	7,365,651	106,475,337
12,060,825	28,270,907	△ 16,210,082	12,903,979	2,096,293	△ 1,209,810	6,155,841	106,342,827
12,456,992	28,115,146	△ 15,658,154	12,433,438	1,940,010	△ 1,284,706	4,871,135	106,342,060
10,541,474	27,957,447	△ 17,415,973	13,996,209	1,597,241	△ 1,822,523	3,048,612	106,340,682
47,904,869	113,022,383	△ 65,117,514	51,787,532	7,808,515	△ 5,521,467	期間中残高増減 △ 5,521,467	期間中残高増減 △ 270,965
17,479,126	20,320,416	△ 2,841,290	3,620,453	△ 8,362,552	△ 7,583,389	期間中残高増減 △ 7,583,389	期間中残高増減 16,180,505

《参考》水道事業の財政状況（図解）

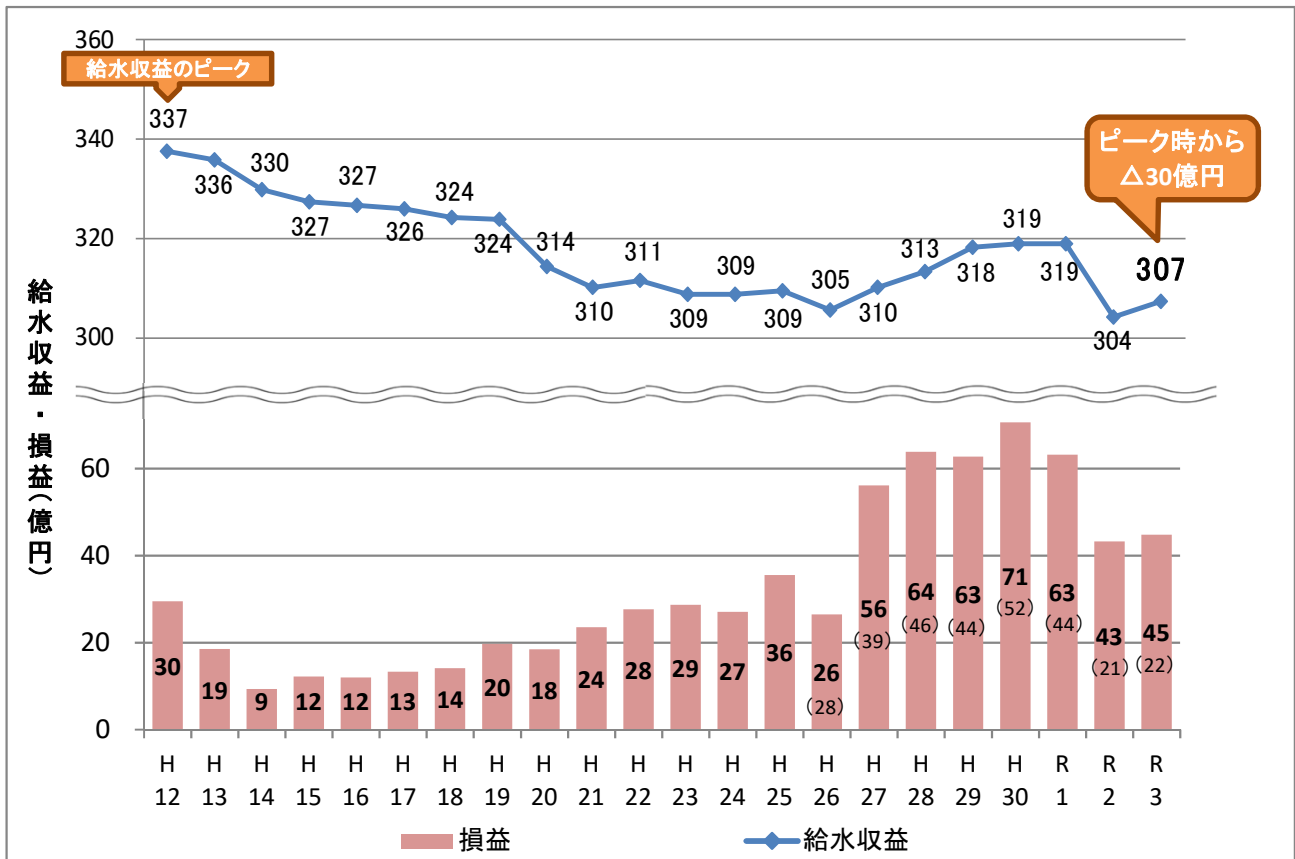
【予算ベースの収支】



【資金収支(一般会計と同様の現金会計ベース)】=収益的収支+資本的収支-非現金収支(長期前受金戻入、減価償却費等)等

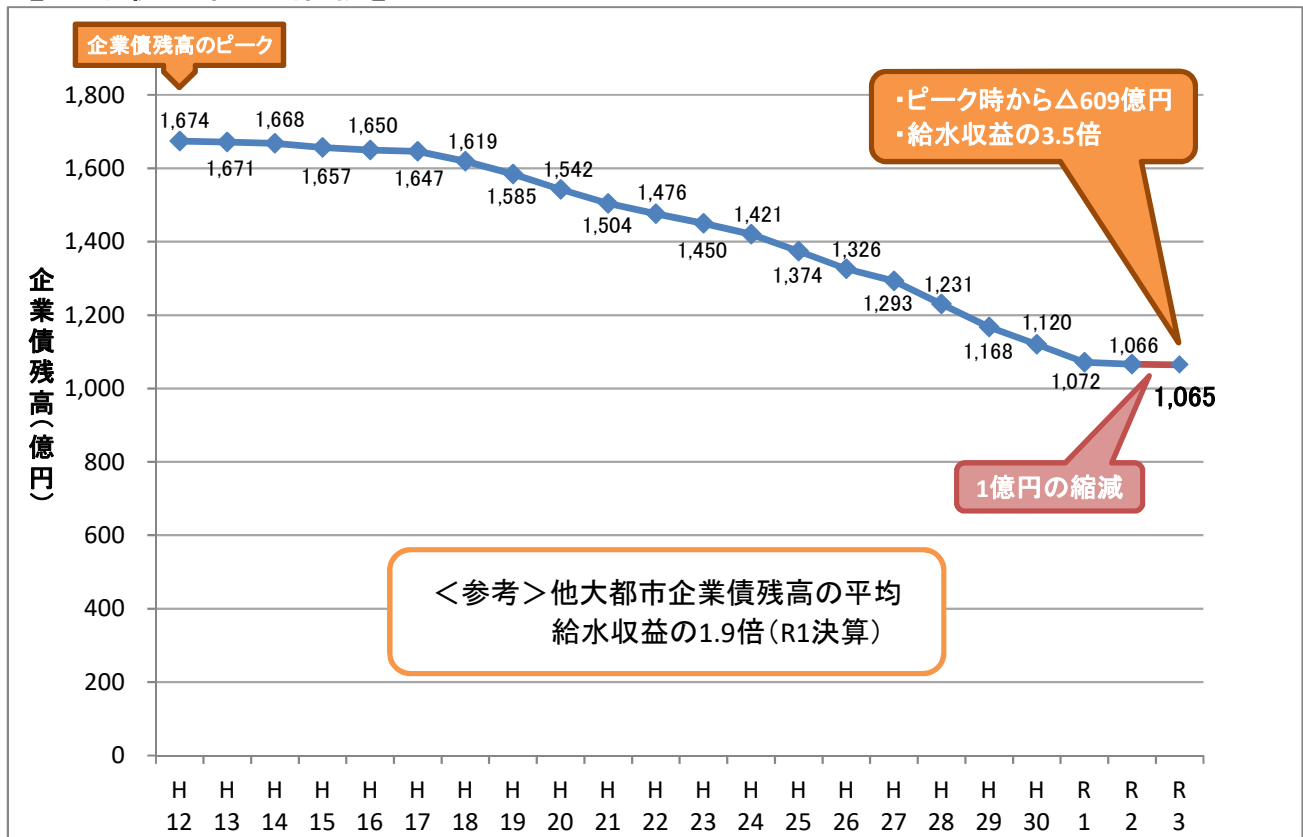


【給水収益及び損益の推移(消費税抜)】



※R1までは決算、R2は最終予算、R3は当初予算ベースでの計数
※()内は長期前受金戻入を除いた利益

【企業債残高の推移】



II 一般会計予算案の概要

(歳入)

款	項	目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
					金額 A-B	率 A/B
21. 財産収入	1. 財産運用収入	2. 利子及び 配当金	千円 677	千円 1,813	千円 △ 1,136	% 37.3
23. 繰入金	水道水源 10. かん養事業 基金繰入金	水道水源 1. かん養事業 基金繰入金	14,650	19,584	△ 4,934	74.8
26. 市債	1. 市債	4. 環境債	793,000	924,000	△ 131,000	85.8
合 計			808,327	945,397	△ 137,070	85.5

(歳出)

款	項	目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
					金額 A-B	率 A/B
5. 環境費	2. 上水道費	1. 上水道費	千円 1,381,239	千円 1,533,651	千円 △ 152,412	% 90.1

(地方債)

起債の目的	限度額
水道事業出資金	千円 793,000

(△印減)

事 項 説 明
水道水源かん養事業基金から生じる利子収入
水道水源かん養事業の財源に充当するための基金受入金
水道事業出資金に充当する起債

事 項 説 明	千円		
	3 年度	2 年度	増減
1. 簡易水道事業に対する負担金	79,780	95,023	△ 15,243
2. 福岡地区水道企業団等に対する補助金	60,400	70,576	△ 10,176
3. 水道水源かん養事業に対する補助金	14,650	19,584	△ 4,934
4. 水道事業に対する出資金	1,225,732	1,346,655	△ 120,923
(水道事業会計への繰出金 合計)	(1,380,562)	(1,531,838)	(△ 151,276)
5. 水道水源かん養事業基金利子収入積立金	677	1,813	△ 1,136
(年度末水道水源かん養事業基金残高)	212,477	217,676	△ 5,199

Ⅲ 工業用水道事業会計

1 需給計画表

項 目	令和3年度 予 算 案	令和2年度 最終予算	令和元年度 決 算	平成30年度 決 算
平均契約水量 (m^3 /日)	8,220	8,586	8,816	8,656
施設能力 (m^3 /日)	20,000	20,000	20,000	20,000
給水事業所数 (事業所)	30	30	30	31

2 業務の予定量

項 目	令和3年度	令和2年度	差 引
給水事業所数 (事業所)	30	30	—
年間総給水量 (m^3)	3,083,312	3,219,750	△ 136,438
一日平均給水量 (m^3)	8,447	8,821	△ 374

3 料金収入

(単位：千円)

項 目	令和3年度	令和2年度	差 引
給水収益	231,771	241,782	△ 10,011

4 工業用水道事業会計予算案

(1) 収益の収入及び支出

(単位：千円、%)

款	項	令和3年度	令和2年度	増減(△)額	伸び率
工業用水道事業収益	1. 営業収益	231,795	241,806	△ 10,011	△ 4.1
	2. 営業外収益	15,395	63,477	△ 48,082	△ 75.7
	収益計	247,190	305,283	△ 58,093	△ 19.0
工業用水道事業費用	1. 営業費用	187,903	200,022	△ 12,119	△ 6.1
	2. 営業外費用	8,628	10,993	△ 2,365	△ 21.5
	3. 予備費	1,000	1,000	—	—
	費用計	197,531	212,015	△ 14,484	△ 6.8
収益・費用差引		49,659	93,268	△ 43,609	

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円、%)

款	項	令和3年度	令和2年度	増減(△)額	伸び率
資本的収入	1. 企業債	217,000	653,000	△ 436,000	△ 66.8
	2. 補助金	30,800	80,700	△ 49,900	△ 61.8
	収入計	247,800	733,700	△ 485,900	△ 66.2
資本的支出	1. 建設改良費	256,201	751,375	△ 495,174	△ 65.9
	2. 償還金	43,909	49,270	△ 5,361	△ 10.9
	3. 予備費	1,000	1,000	—	—
	支出計	301,110	801,645	△ 500,535	△ 62.4
収入・支出差引		△ 53,310	△ 67,945	14,635	

(3) 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
工業用水道金島浄水場 設 備 更 新 工 事	令 和 4 年 度	280,000 千円

(4) 企 業 債
起 債 限 度 額 217,000 千円

(5) 一 時 借 入 金
借 入 限 度 額 200,000 千円

(6) 予定支出の各項の経費の金額の流用
予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、「消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用」とする。

5 工業用水道事業会計予算案の内訳

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 工業用水道事業収益	千円 247,190	千円 305,283	千円 △ 58,093	% 81.0
1. 営業収益	231,795	241,806	△ 10,011	95.9
1. 給水収益	231,771	241,782	△ 10,011	95.9
2. その他の営業収益	24	24	—	100.0
2. 営業外収益	15,395	63,477	△ 48,082	24.3
1. 受取利息	1	1	—	100.0
2. 使用料	5	5	—	100.0
3. 消費税還付金	7,706	55,572	△ 47,866	13.9
4. 長期前受金入 戻	7,682	7,898	△ 216	97.3
5. 雑収益	1	1	—	100.0

イ 支出

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 工業用水道事業費用	千円 197,531	千円 212,015	千円 △ 14,484	% 93.2
1. 営業費用	187,903	200,022	△ 12,119	93.9
1. 営業費	120,918	120,291	627	100.5
2. 減価償却費	65,985	66,026	△ 41	99.9
3. 資産減耗費	1,000	13,705	△ 12,705	7.3
2. 営業外費用	8,628	10,993	△ 2,365	78.5
1. 支払利息	6,525	7,380	△ 855	88.4
2. 企業債 取 扱 諸 債 費	2,103	3,613	△ 1,510	58.2
3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
1. 予備費	1,000	1,000	—	100.0

主 な 内 容			
	3年度	2年度	千円 増減
水道料金収入	226,953	236,964	△ 10,011
メーター使用料収入	4,818	4,818	—
給水契約に伴う手数料			
不動産使用料			
過去に建設改良費に充てた補償金等に係る 当年度収益化に伴う戻入益			

主 な 内 容			
	3年度	2年度	千円 増減
施設の維持管理及び業務運営に要する費用			
人件費負担金（1人分）	8,344	8,335	9
工業用水道金島浄水場包括委託料	83,490	83,490	—
工業用水道金島浄水場施設改修等修繕費	19,180	19,153	27
その他の経費（メーター維持管理経費等）	9,904	9,313	591
有形固定資産減価償却費			
固定資産除却費	1,000	1,000	—
固定資産撤去費	—	12,705	△ 12,705
企業債利息	5,525	6,380	△ 855
借入金利息	1,000	1,000	—
企業債の借入れ及び償還に要する手数料			

(2) 資本的收入及び支出

ア 収入

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 資本的収入	千円 247,800	千円 733,700	千円 △ 485,900	% 33.8
1. 企業債	217,000	653,000	△ 436,000	33.2
1. 企業債	217,000	653,000	△ 436,000	33.2
2. 補助金	30,800	80,700	△ 49,900	38.2
1. 国庫補助金	30,800	80,700	△ 49,900	38.2

イ 支出

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	比較	
			金額 A-B	率 A/B
1. 資本的支出	千円 301,110	千円 801,645	千円 △ 500,535	% 37.6
1. 建設改良費	256,201	751,375	△ 495,174	34.1
1. 配水管整備費	239,901	734,302	△ 494,401	32.7
2. 浄水場整備費	8,183	9,433	△ 1,250	86.7
3. 設備費	2,572	2,572	—	100.0
4. 建設利息	5,545	5,068	477	109.4
2. 償還金	43,909	49,270	△ 5,361	89.1
1. 企業債償還金	43,909	49,270	△ 5,361	89.1
3. 予備費	1,000	1,000	—	100.0
1. 予備費	1,000	1,000	—	100.0

主 な 内 容			
	3年度	2年度	千円 増減
配水管整備費充当債	209,000	653,000	△ 444,000
浄水場整備費充当債	8,000	—	8,000
配水管整備事業に対する国庫補助金			

主 な 内 容
管路更新工事費（博多区上牟田外 延長132m）
金島浄水場薬品注入設備更新実施設計業務委託等
量水器購入費
配水管整備事業に係る建設利息
企業債元金償還金

6 工業用水道事業の財政状況

財政収支見込（平成29～令和2年度）

（消費税抜、単位：千円）

年度	収 益 的 収 入			支 出	単 年 度 損 益	利 益 処 分 ※4	累 積 損 益
	給水収益 ※1	その他	計				
	平成29年度 決算	215,791	12,580	228,371	191,656	36,715	—
平成30年度 決算	217,920	12,405	230,325	182,475	47,850	—	413,751
令和元年度 決算	224,415	12,529	236,944	193,735	43,209	—	456,960
令和2年度 最終予算	215,422	12,309	227,731	201,903	25,828	—	482,788
計 ※3 (A)	[856,562] 873,548	[49,012] 49,823	[905,574] 923,371	[806,781] 769,769	[98,793] 153,602	[—] —	期間中残高増減 [98,793] 153,602

財政収支見込額と 計画額との差引	16,986	811	17,797	△ 37,012	54,809	—	期間中残高増減 54,809
---------------------	--------	-----	--------	----------	--------	---	-------------------

財政収支計画（令和3～6年度）

（消費税抜、単位：千円）

年度	収 益 的 収 入			支 出	単 年 度 損 益	利 益 処 分 ※4	累 積 損 益
	給水収益 ※1	その他	計				
	令和3年度 予算案	206,321	12,093	218,414	188,655	29,759	—
令和4年度 計画	198,226	36,972	235,198	278,747	△ 43,549	—	468,998
令和5年度 計画	198,747	15,547	214,294	363,220	△ 148,926	—	320,072
令和6年度 計画	198,226	15,119	213,345	319,864	△ 106,519	—	213,553
計 (B)	801,520	79,731	881,251	1,150,486	△ 269,235	—	期間中残高増減 △ 269,235

差 引 (B) - (A)	△ 72,028	29,908	△ 42,120	380,717	△ 422,837	—	期間中残高増減 △ 422,837
------------------	----------	--------	----------	---------	-----------	---	----------------------

※1 給水収益はメーター使用料を除く。

※2 令和2年度最終予算の資本的収支には、令和元年度からの繰越額を含む。

※3 [] 書きの数値は平成29～令和2年度財政収支計画の計画額。

※4 「利益処分」額には、平成26年度からの公営企業会計基準の適用に伴い、未処分利益剰余金に再計上することとなった、企業債の償還財源として使用した減債積立金取崩額は含めていない。
なお、平成29年度以降の単年度利益は、資金確保のため、利益処分を行わず累積損益に積み上げている。

※5 「補てん財源」とは、収益的収支において現金の支出を必要としない減価償却費等の費用を計上していることなどにより企業内部に留保された資金で、これにより企業債の償還などによって生じる資本的収支不足額を補てんするもの。

(消費税込、単位:千円) (単位:千円)

資本的収支			補てん財源 ※5		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企業債 高
収入 ※2	支出 ※2	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
329,000	396,656	△ 67,656	68,048	29,070	29,462	224,291	833,122
371,000	471,210	△ 100,210	130,471	39,951	70,212	294,503	1,153,629
127,716	188,804	△ 61,088	86,040	35,310	60,262	354,765	1,210,451
1,025,684	1,094,528	△ 68,844	135,365	17,930	84,451	439,216	2,054,181
[1,484,000] 1,853,400	[1,713,710] 2,151,198	[△ 229,710] △ 297,798	[385,320] 419,924	[68,213] 122,261	[223,823] 244,387	期間中残高増減 [223,823] 244,387	期間中残高増減 [1,291,810] 1,506,006

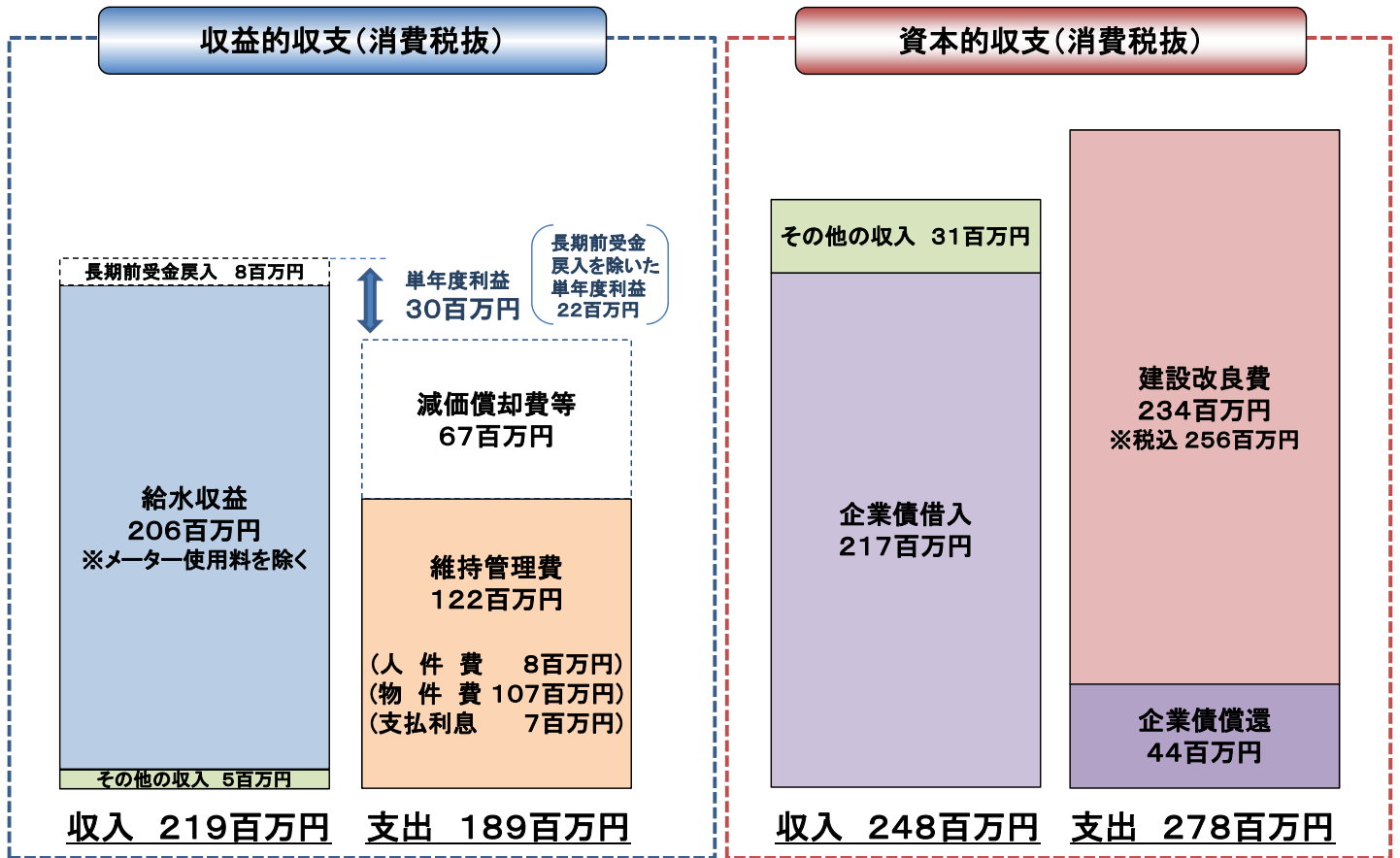
369,400	437,488	△ 68,088	34,604	54,048	20,564	期間中残高増減 20,564	期間中残高増減 214,196
---------	---------	----------	--------	--------	--------	-------------------	--------------------

(消費税込、単位:千円) (単位:千円)

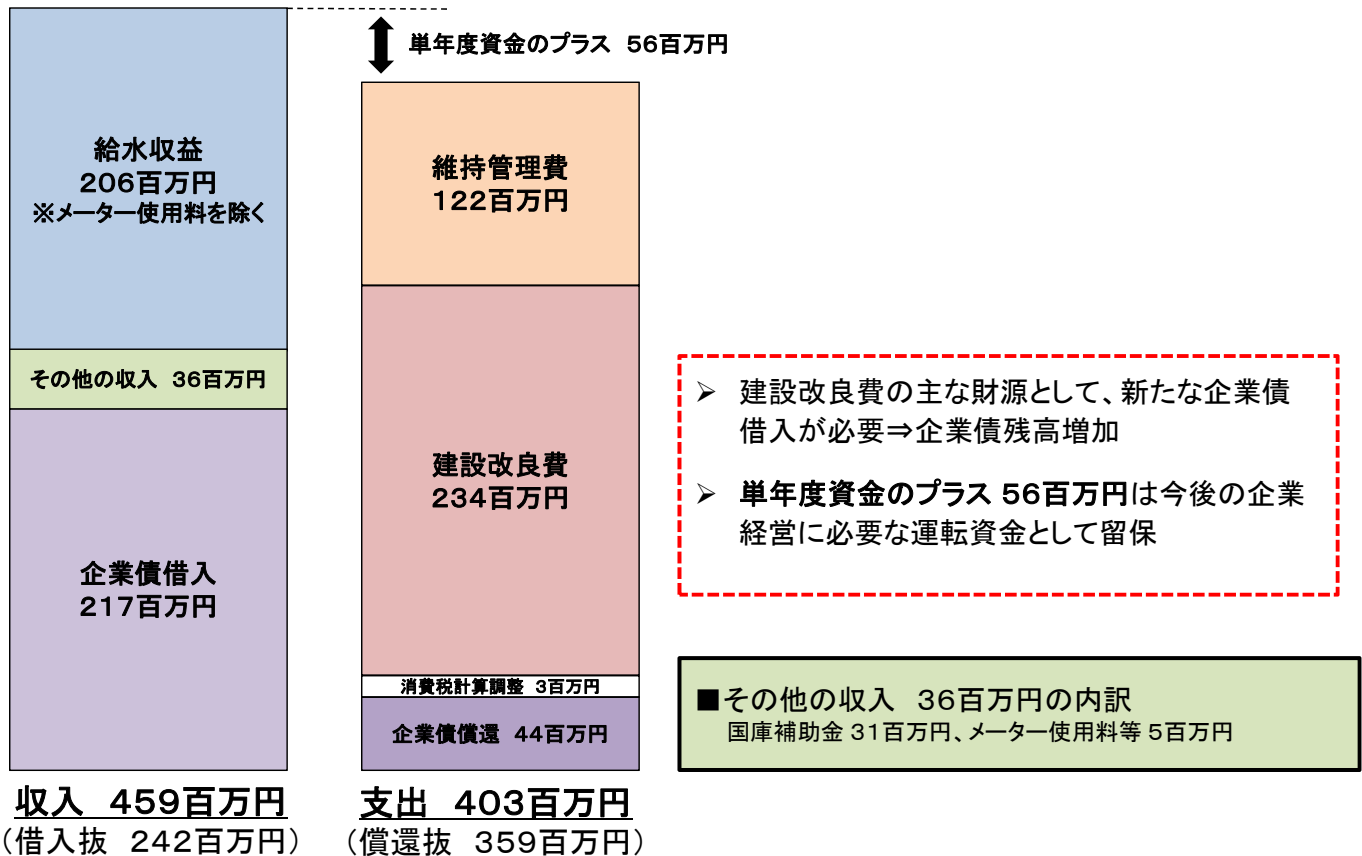
資本的収支			補てん財源 ※5		単年度資金 過不足額	累積資金 過不足額	企業債 高
収入	支出	資本的収支 過不足額	損益勘定 留保資金等	単年度損益 (長期前受金戻入除く)			
247,800	301,110	△ 53,310	86,885	22,077	55,652	494,868	2,227,272
654,100	705,477	△ 51,377	183,194	△ 76,302	55,515	550,383	2,810,480
81,000	221,138	△ 140,138	152,866	△ 160,254	△ 147,526	402,857	2,772,598
—	93,640	△ 93,640	123,188	△ 117,419	△ 87,871	314,986	2,735,835
982,900	1,321,365	△ 338,465	546,133	△ 331,898	△ 124,230	期間中残高増減 △ 124,230	期間中残高増減 681,654
△ 870,500	△ 829,833	△ 40,667	126,209	△ 454,159	△ 368,617	期間中残高増減 △ 368,617	期間中残高増減 △ 824,352

《参考》工業用水道事業の財政状況（図解）

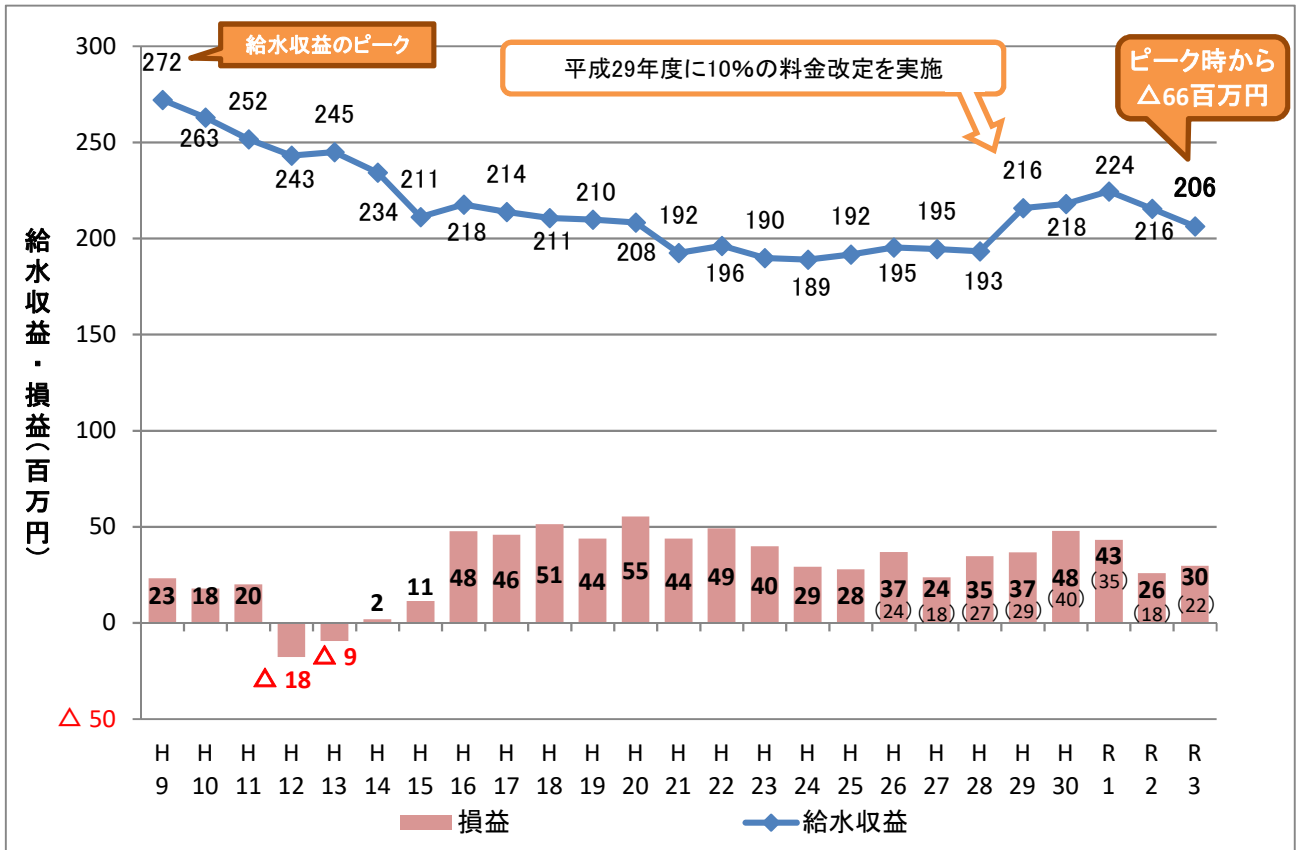
【予算ベースの収支】



【資金収支（一般会計と同様の現金会計ベース）】 = 収益的収支 + 資本的収支 - 非現金収支（長期前受金戻入、減価償却費等）等

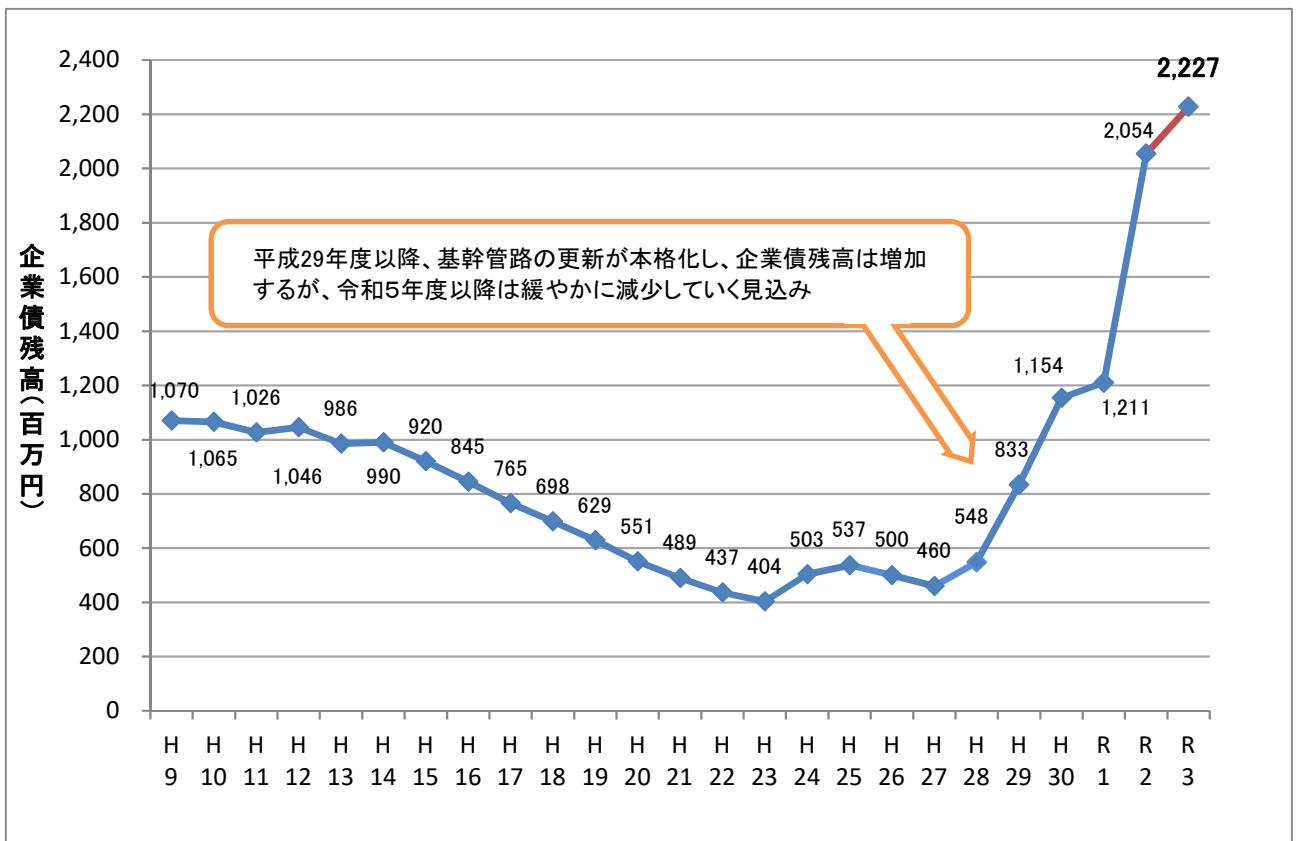


【給水収益及び損益の推移(消費税抜)】



※R1までは決算、R2は最終予算、R3は当初予算ベースでの計数
 ※()内は長期前受金戻入を除いた利益
 ※給水収益は、メーター使用料を除く

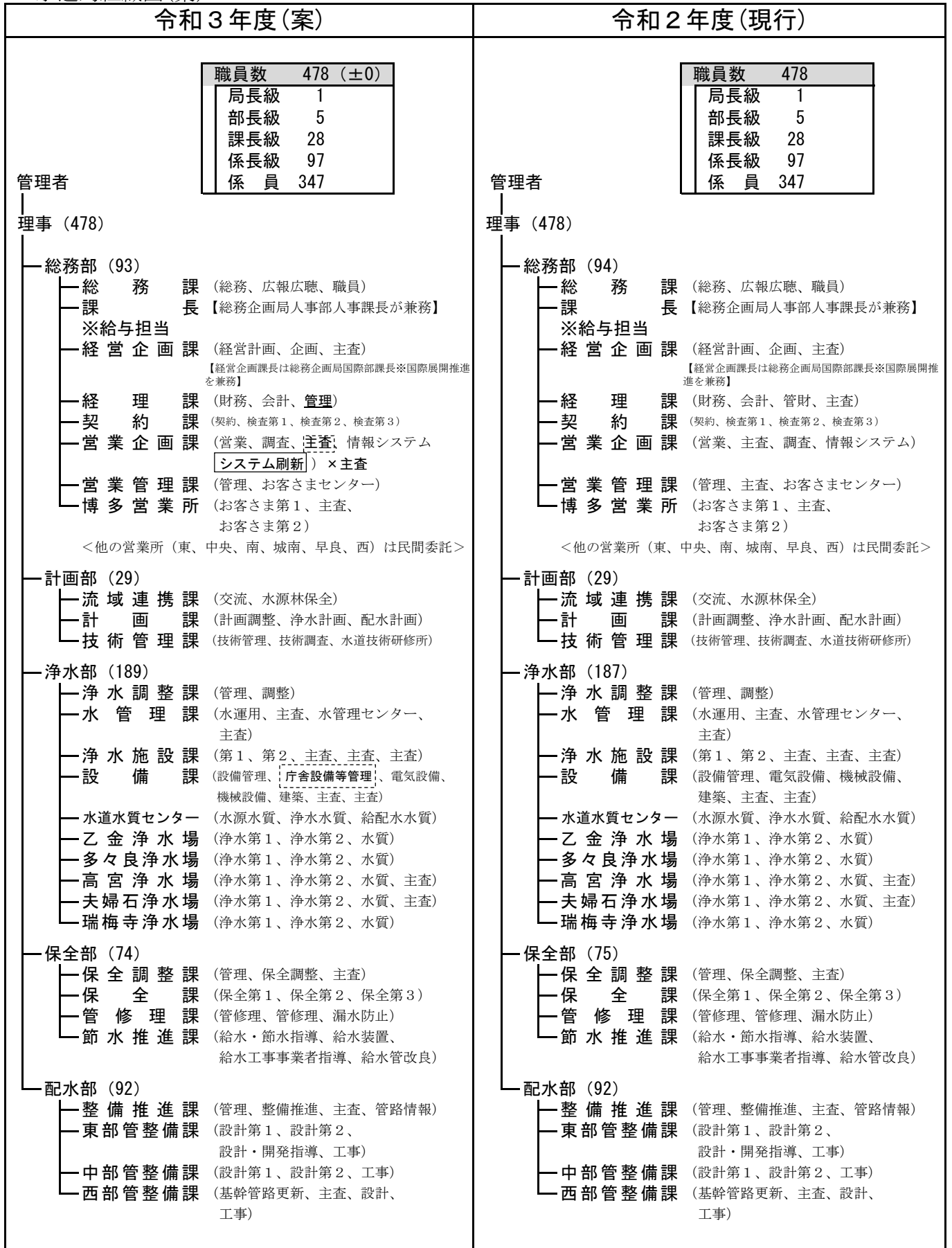
【企業債残高の推移】



IV 令和3年度組織図(案)

凡例：□…新設、×…廃止、□…移管、○○…名称変更

1 水道局組織図(案)



2 (公財)福岡市水道サービス公社組織図(案)

令和3年度(案)	令和2年度(現行)																
<table border="1"> <tr> <td>派遣職員数</td> <td>24 (±0)</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>係員</td> <td>15</td> </tr> </table>	派遣職員数	24 (±0)	課長級	3	係長級	6	係員	15	<table border="1"> <tr> <td>派遣職員数</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>課長級</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>係長級</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>係員</td> <td>15</td> </tr> </table>	派遣職員数	24	課長級	3	係長級	6	係員	15
派遣職員数	24 (±0)																
課長級	3																
係長級	6																
係員	15																
派遣職員数	24																
課長級	3																
係長級	6																
係員	15																
<p>理事長 (24)</p> <ul style="list-style-type: none"> — 管 理 課 (管理) — 給 水 管 理 課 (貯水槽検査、メーター、給水管修理) × 小規模貯水槽調査 — 給 水 審 査 課 (給水審査第1、給水審査第2、 給水検査、給水相談) 	<p>理事長 (24)</p> <ul style="list-style-type: none"> — 管 理 課 (管理) — 給 水 管 理 課 (貯水槽検査、小規模貯水槽調査、 メーター、給水管修理) — 給 水 審 査 課 (給水審査第1、給水審査第2、 給水検査、給水相談) 																

※水道局・(公財)福岡市水道サービス公社の市職員数

水道局・(公財)福岡市水道サービス公社 市職員数 (管理者を除く)			
区 分	3 年 度	2 年 度	増 減
局長級	1	1	± 0
部長級	5	5	± 0
課長級	31	31	± 0
係長級	103	103	± 0
係 員	362	362	± 0
合 計	502	502	± 0

参考資料

1 令和3年度水道料金(小呂島地区簡易水道事業を除く)用途別内訳(対令和2年度当初予算比較)

用途	令和3年度 当初予算								
	延戸数		使用水量		金額		延戸数		
	戸	構成比	m ³	構成比	千円	構成比	戸	構成比	
合計	(932,700)				< 30,728,000 >	< 100.0 >	(923,300)		
	5,534,800	100.0	146,902,750	100.0	33,800,800	100.0	5,485,800	100.0	
家事用	(866,200)				< 19,792,000 >	< 64.4 >	(856,200)		
	5,137,900	92.8	120,561,050	82.1	21,771,200	64.4	5,084,500	92.7	
家事以外の用	(64,700)				< 10,603,000 >	< 34.5 >	(65,400)		
	386,800	7.0	25,963,700	17.7	11,663,300	34.5	391,400	7.1	
その他	公衆浴場用	(13)			< 2,000 >	< 0.0 >	(13)		
		78	0.0	38,000	0.0	2,200	0.0	78	0.0
	一時用	(1,787)			< 331,000 >	< 1.1 >	(1,687)		
	10,022	0.2	340,000	0.2	364,100	1.1	9,822	0.2	
	小計	(1,800)			< 333,000 >	< 1.1 >	(1,700)		
	10,100	0.2	378,000	0.2	366,300	1.1	9,900	0.2	

* 延戸数の上段()書きは、年度末戸数。

* 金額の上段< >書きは、消費税抜金額。

* 金額の下段 は、消費税込金額。

令和2年度 当初予算				差 引 増 減					
使用水量		金 額		延 戸 数		使用水量		金 額	
	構成比		構成比		伸 率		伸 率		伸 率
m ³	%	千円	%	戸	%	m ³	%	千円	%
		< 31,672,000 >	< 100.0 >	(9,400)				< △ 944,000 >	< △ 3.0 >
145,748,300	100.0	34,839,200	100.0	49,000	0.9	1,154,450	0.8	△ 1,038,400	△ 3.0
		< 18,976,000 >	< 59.9 >	(10,000)				< 816,000 >	< 4.3 >
115,066,700	79.0	20,873,600	59.9	53,400	1.1	5,494,350	4.8	897,600	4.3
		< 12,386,000 >	< 39.1 >	(△ 700)				< △ 1,783,000 >	< △ 14.4 >
30,328,400	20.8	13,624,600	39.1	△ 4,600	△ 1.2	△ 4,364,700	△ 14.4	△ 1,961,300	△ 14.4
		< 2,000 >	< 0.0 >	(-)				< - >	< - >
37,300	0.0	2,200	0.0	-	-	700	1.9	-	-
		< 308,000 >	< 1.0 >	(100)				< 23,000 >	< 7.5 >
315,900	0.2	338,800	1.0	200	2.0	24,100	7.6	25,300	7.5
		< 310,000 >	< 1.0 >	(100)				< 23,000 >	< 7.4 >
353,200	0.2	341,000	1.0	200	2.0	24,800	7.0	25,300	7.4

令和3年度当初予算 水道料金(小呂島地区簡易水道事業を除く)用途別内訳

用途	区 分				延戸数	構成比	使用水量		金額		
	メーター口径	使用水量		単価			m ²	%	千円	%	
		(1か月当たり)									
家事用	基本料金	13mm	—	850	2,744,866	53.4	—	—	4,560,746	41.5	
		20mm	—	1,330	2,362,355	46.0	—	—	6,211,418	56.5	
		25mm以上	—	3,110~	30,679	0.6	—	—	225,273	2.0	
		計			5,137,900	100.0	—	—	10,997,437	100.0	
	従量料金	第1段	0	—	187,280	3.7	—	—	—	—	
			25mm以下	1~10	17	2,382,180	46.4	79,411,728	65.9	1,349,999	15.4
			40mm以上	1~10	120	210	0.0	29,122	0.0	3,495	0.0
		第2段	11~20	155	1,886,330	36.7	31,426,100	26.1	4,871,045	55.4	
		第3段	21~30	243	560,340	10.9	7,047,400	5.8	1,712,518	19.5	
		第4段	31~50	284	115,240	2.2	1,490,700	1.2	423,359	4.8	
		第5段	51~100	335	4,680	0.1	247,000	0.2	82,745	0.9	
	計	101~	387	1,640	0.0	909,000	0.8	351,783	4.0		
	計	税抜合計				< 866,200 >	92.8	< 11.7 >	82.1	19,792,381	64.4
	計	消費税				5,137,900				<< 19,792,000 >>	
	計	税込合計								<< 1,979,200 >>	
家事以外の用	基本料金	13mm	—	850	193,644	50.1	—	—	320,786	16.1	
		20mm	—	1,330	126,043	32.6	—	—	328,654	16.5	
		25mm以上	—	3,110~	67,113	17.3	—	—	1,346,657	67.4	
		計			386,800	100.0	—	—	1,996,097	100.0	
	従量料金	第1段	0	—	20,930	5.4	—	—	—	—	
			25mm以下	1~10	17	197,305	51.0	4,449,142	17.1	75,635	0.9
			40mm以上	1~10	175	2,105	0.5	565,458	2.2	98,955	1.1
		第2段	11~30	243	97,490	25.2	3,747,600	14.4	910,667	10.6	
		第3段	31~100	335	45,250	11.7	4,885,600	18.8	1,636,676	19.0	
		第4段	101~300	416	16,040	4.2	4,786,700	18.4	1,991,267	23.1	
		第5段	301~1,000	497	6,070	1.6	4,166,400	16.1	2,070,701	24.1	
	計	1,001~	542	1,610	0.4	3,362,800	13.0	1,822,638	21.2		
	計	税抜合計				< 64,700 >	7.0	< 33.6 >	17.7	10,602,636	34.5
	計	消費税				386,800				<< 10,603,000 >>	
	計	税込合計								<< 1,060,300 >>	
その他	公衆浴場用	基本料金	—	850~	78	100.0	—	—	651	100.0	
		従量料金	0	—	—	—	—	—	—	—	
			第1段	25mm以下	1~10	17	—	—	1,320	3.5	23
			40mm以上	1~10	35	—	—	240	0.6	9	
	第2段	11~	44	78	100.0	36,440	95.9	1,603	98.0		
	計			78	100.0	38,000	100.0	1,635	100.0		
	計	税抜合計				< 13 >	0.8	< 243.6 >			
	一時用				973	< 1,787 >		< 17.0 >			
	計	税抜合計				78	99.2	38,000	10.1	2,286	
	計	消費税				10,100				<< 333,106 >>	
合計	税抜合計				< 932,700 >	100.0	< 13.3 >	100.0	30,728,123	100.0	
	消費税				5,534,800				<< 30,728,000 >>		
	税込合計								<< 3,072,800 >>		
									<< 33,800,800 >>		

1. 延戸数の〈 〉は、年度末戸数である。

2. 基本料金と従量料金の延戸数は、重複する。

3. 使用水量の〈 〉は、原単位(1戸1か月当たり使用水量)である。

4. 基本料金及び従量料金の金額は、消費税抜金額である。

5. 金額の《 》は、当初予算額である。

6. 当初予算額は、消費税抜金額を端数処理のうえ算出している。

2 令和3年度補助金の支出について

款別	補助金の名称	交付先	令和3年度 予算額 (A)	令和2年度 予算額 (B)	増減(△)額 (A-B)
水道 事業 費用	福岡地区水道企業団 に対する補助金	福岡地区水道企業団	千円 36,293	千円 46,712	千円 △ 10,419
	福岡市水道水源かん 養等活動助成金	自治会・町内会や子ども 会などの市民団体	900	900	—
	福岡市水源林ボラン ティア活動助成金	福岡市水源林ボランティ アの会	630	630	—
合 計			37,823	48,242	△ 10,419